

本校教育活動に対する保護者の意見・提案及び学校からの回答

標記のアンケートについては、お忙しい中ご協力ありがとうございました。一つ一つのご意見・ご提案について、回答を付しましたのでご一読ください。皆様のご意見・ご提案については、全ての教職員で共通理解を図り、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

【学校運営に関すること】

- ことなかれ主義が前面で、何かと対応しきれておらず、そのしわ寄せが子供達本人に分散されて、学校生活に悪く現れているのでは。学校側ファースト運営あるあるです。

【回答】

今年度の教育活動については、生徒の安全を第一義に考え実施可能な範囲での教育活動になりました。このことから、必ずしも生徒が十分満足できる活動ができなかったものと感じております。今後も WITH コロナを意識した上での教育活動になりますが、今年度の反省を生かし、より生徒の成長に資する教育活動を実践していきたいと考えております。貴重なご意見ありがとうございました。

- コロナ禍で今までとは全く違う環境の中で、毎日生徒の安全のため配慮いただきありがとうございます。

【回答】

温かい励ましのお言葉、ありがとうございます。次年度も WITH コロナを意識した教育活動になりますが、今年度の反省を生かして改善することで、生徒のよりよい成長を支援したいと考えております。

【学習指導に関すること】

- 数学の授業が最近わかりづらくなってきている。生徒が本当に授業内容をわかっているのか確認等してほしい。

【回答】

先日文書でお知らせしたとおり、次年度は学習評価（テスト）の実施方法を見直し、学力向上及び学習習慣の確立を目指すこととしております。また、ICTを活用して一人一人の学習状況に応じた授業も実践していくこととしております。今後も、生徒の学力向上のために、生徒の学習状況を確認しながら改善を加えて参ります。貴重なご提案、ありがとうございました。

- もっと勉学に力を入れて欲しい。

【回答】

貴重なご意見、ありがとうございます。学力向上は本校の学校課題のひとつであり、次年度の教育課程においても重要な柱と捉えております。次年度は、数学・英語の習熟度別学習やティームティーチングなどの学習形態の充実、ICTを活用した個別最適化学習（AIドリル）の導入、教員研修を充実させることによる「楽しくわかる授業」の実践などを通して、本校生徒の学力向上に努めて参ります。

【特別活動（学校行事）に関すること】

○3年リレーで、テークオーバーゾーンによる明らかな違反がありました。せめて、最後のラインには教師の審判を配属するべきです。（大人でさえ、取りづらいうる反則を子供にやらせ、責任を押しつけないためにも教師の審判をつける。）大会ではないので、失格にはせず、それを過ぎたらライン内まで戻して再開の方が良いと思います。生徒や保護者が全員みていたのだから、あそこは、なおさらのこと戻すべきです。ルールは守るためにある。破られたのなら、正し、守るよう指導する。なぜなら、真面目にそれを意識して取り組んだ、ルールを真面目に守った学級や子供達が損をするのはおかしいことだからです。これは全てに通ずると思います。真面目にやった生徒が損をするようなことがあってはいけないと思います。

【回答】

貴重なご意見、ご提案、ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度は従来の形で運動会を実施できず、準備期間、活動内容、当日のプログラム等大幅に縮小しての実施となりました。このことから、事前の練習が不足していたり、指導が十分ではなかったりした点もございます。次年度も WITH コロナを意識しての実施になりますが、今年度の反省を生かして、全ての生徒が心から楽しめる運動会の実現に向けて、実施方法を検討して参ります。

○横中祭はやる事ができて本当に良かったと思います。ただ、コロナの感染者が増えていたことを考えると、ルールをきちんと定めるべきだったと思います。生徒会の生徒はマスクを外してマイクで話していて、そのマイクを次の人に回していましたが、マウスシールド等を付けるべきではないでしょうか？また、見ている生徒も大声をあげていました。いくら盛り上がりつつも節度は必要だと感じました。

【回答】

貴重なご意見、ご提案、ありがとうございます。十分なコロナ対策をした上で文化祭を実施することとしておりましたが、ステージ上でのマスク着用やマイクの使い回し等、不十分な点がございました。次年度は、いただいたご意見を参考にしながら、細部にわたり感染防止対策を講じた上で文化祭の実施を検討して参ります。

【部活動に関すること】

○部活の予定がいつも変わり、また始まる時間も早くなったりします。時間通りに終わらないこともあります。決められた時間内で有意義に活動し、時間を守って行動することは教育すべきことではないでしょうか？部活以外にも、通院や習い事などの予定があります。いろいろ考えて計画を立てても、変わってしまい大変困ります。

【回答】

貴重なご意見、ありがとうございます。本校では、「部活動細則」を定め、それに則って部活動を実施しておりますが、ご指摘のとおり、一部、急な時間変更等、生徒及び保護者の皆様にご不便をおかけすることがあったようです。次年度は、平日の部活動の終了を18時と定めており、休日においても活動時間を厳守するよう努めて参ります。また、時間を変更する場合にも、できるだけ早めに周知徹底を図るなど、ご家庭の負担を軽減するよう努めて参ります。

また、本校では次年度の日課表を改善し、生徒が家庭での時間（学習や余暇、家族のコミュニケーション等）を有意義に過ごすことができるよう、登校時間を8：15、部活動終了時間を18：00と定めたところです。

○部活などは今の時代に合った物もあってもいいと思います。e スポーツとまではいかななくても、パソコンやプログラミングなど子供の興味を広げ、将来の入り口になるような物もいいのではと思います。

【回答】

貴重なご提案、ありがとうございます。部活動については、生徒がスポーツや文化及び科学等に親しむとともに、自らの適正や興味・関心を追求し、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養に資するものであり、教育的意義は大きいと考えております。しかしながら、生徒数の減少、指導者の問題等、本校における部活動を持続可能なものにしていくために、部活動を増やすことは現実的ではないと考えております。

今後は、生徒の興味関心や適正に対応するために、関係機関と連携し、地域のクラブ活動等に関する情報を提供し、生徒が自身の興味関心を生かすことができる場を確保できるよう支援して参ります。

【保健・安全指導に関すること】

(記述なし)

【生徒指導に関すること】

○学びの道がなくなり驚いています。他校では、あります。毎日すべての生徒に声がけするのは難しいので、大切だと思います。子供の変化を早期に発見し、時に問題に対し、未然に防ぐこともできると思います。親も子供を知る手段の一つです。毎日コメントを書けないにせよ、学びの道はあったほうがよいのではと思います。

【回答】

「学びの道」については、生徒が授業連絡を記入したり、生活の振り返りを通して生徒と学級担任が対話したりするなどして活用しております。今回、一部その活用方法や頻度について学級により差が生じておりました。今後、教職員で「学びの道」活用の意義を共通理解し、適切に活用するよう努めて参ります。

○いじめがあったら、子供同士で解決させないで、きちんと親を呼んで謝罪が必要だと思います。やられた方は一生嫌な思いするので。来年度も今年度と同じ運営して下さい。

【回答】

貴重なご意見、ありがとうございます。いじめは、人権を無視し、人を容易に傷つける、法に反した行為であり、その内容にかかわらず許されるものではありません。本校では、「いじめ防止基本方針」に則り、いじめの早期発見、対処に努めております。しかしながら、いじめは、どこでも、どの子にも発生する可能性があり、学校においても、アンケートや面談を通して発見に努めておりますが、年々見えづらくなっており、その対応もますます難しくなっております。保護者の皆様にも、お子様の様子を観察の上、普段と様子が違うなど気になることがございましたら、遠慮せずに学校にご相談ください。今後も、学校一丸となっていじめ防止に努めて参ります。

○外履き等まで指定が有り、登校でしか使え無いので、不便。登校の外履きは自由にして欲しい。

【回答】

貴重なご意見、ありがとうございます。制服やジャージ、履き物等については、生徒の帰属意識を高め、一

定の規律を確保するために学校で指定したものを購入していただいているところです。しかしながら、時代の流れやご家庭の負担等を考慮し、より合理的な制服等の在り方を検討しているところです。ご指摘の外履きについても、今後、関係各位のご意見を伺いながら、検討して参ります。

○イジメや不登校について、積極的に取り組んでほしい。

【回答】

貴重なご意見、ありがとうございます。いじめや不登校は、誰にでも起こりうることとして捉え、アンケートや二者面談、日常の対話等を通して問題の早期発見に努めるとともに、事案を発見した場合には早期に対処するよう努めております。また、必要に応じて関係機関とも連携を図りながら解決に向けて取り組んでおります。今後も、いじめや不登校の防止に努め、全ての生徒が安心して楽しい学校生活を送ることができるよう努めて参ります。

○いちばんに難しい年頃に思います。ただただ先生方のご尽力に頭が下がる思いです。ありがとうございます。

【回答】

温かい励ましのお言葉、ありがとうございます。思春期に当たる中学校期は、自我が芽生え、葛藤しながら自己のアイデンティティーを形成する貴重な時期と考えております。現在、本校生徒たちが、素直でまっすぐな成長を見せているのは、保護者の皆様が子どもたちを親身に支えていらっしゃる事が子どもたちの安心に繋がり、学校でも安定した生活を送ることができるのだと思います。今後も保護者の皆様の協力を得ながら、教育活動に邁進して参ります。

【進路指導に関すること】

○高校受験に関する情報が少なく、志望校を決める上で、非常に悩んでいます。入学の時点で、このくらいの成績だとこの高校に入れる可能性があるというような情報を書面で保護者宛に配布してほしいと思います。また、受験生については放課後の補習なども必要なのではないのでしょうか？

【回答】

進路指導につきましては、1学年時より、職業調べや高校調べ、職業講話等を実施し、生徒の興味関心を生かす進路を考えることができるよう実施しております。また、進学指導についても、それぞれの高校の卒業後の進路や特徴を調べ学習などで学びながら「行きたい高校」を選択できるよう努めております。ご指摘の「高校入試で必要な点数」については、毎年入学試験の難易度も異なること、高校のランク付けにつながることから、一律にボーダーラインとしてお示しすることは不適切であると考えます。その代わりに、今後1学年時、2学年時においても、二者面談や三者面談等で、ある程度の目標点を提示しながら、進路目標を設定したり、個別の指導を行ったりして参ります。

また、放課後の補習等については、授業以外で一律に学習させることが、「個に応じた指導」にはならないこと、今年度については、コロナ対策により生徒をできるだけ早く退下させる必要があることから、放課後一斉の補習は実施しないこととしております。

しかしながら、進路指導については、生徒が自己を理解し、目標を持って希望の進路を実現できるよう支援することが重要であると考えており、今後、情報提供の仕方や、個別指導の在り方について改善を加えて参ります。貴重なご意見、ご提案ありがとうございます。

【学年・学級に関すること】

(記述なし)

【教師に関すること】

(記述なし)

【広報・情報提供（情報公開）等に関すること】

○行事の連絡のプリントで、日時や曜日が誤っている事があるので、配布する前に複数人で確認して欲しい。

【回答】

貴重なご指摘ありがとうございます。文書の正確性については、信頼される学校をつくるためにも不可欠な要素と考えており、今後、文書の作成については十分注意して参ります。

【PTA活動に関すること】

(記述なし)

【その他】

○ボランティア活動などを通して地域の人と交流する機会を設ける。

【回答】

本校では「自律・創造・貢献」をキーワードに教育活動を実践しており、地域社会への貢献も含めて奉仕的な活動を重視しております。例年、地域の町内会と連携した「クリーン作戦」や福祉施設等と連携した体験学習を実施しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス流行の影響で中止しました。しかし、9月26日に横内市民センターで開催された横内地区防災訓練には多くの生徒が参加して、防災について地域の方々と一緒に学ぶことができました（詳しくは学校ホームページの横チューブチャンネルをご覧ください。）。

次年度も、新型コロナ対策により活動内容に制限はありますが、できる範囲で地域との交流を含めて地域に貢献できるよう教育活動の工夫に努めて参ります。貴重なご提案、ありがとうございました。